

大豊町地域子育て支援センター「よちよち」



お子さんの足型を取って、子どもの日の飾りを作りました。まずはお子さんの足型をペッタン。それからお母さんが作った折り紙の兜などを台紙に貼って完成です。お子さんの成長の記録にもなり、お部屋にも飾れる、かわいい飾りができあがりました。お母さん方も出来栄えに大満足でした。

製作後も、お子さん同士で遊んだり、保育士さんに絵本を読んでもらうなど、楽しく過ごすことができました。お母さん同士の交流になりました、笑顔いっぱいのよちよちでした。



7月の予定

月	火	水	木	金
27	28	29	30	1
4 よちよち 季節の製作	5 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	6 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	7 8 よちよち 保健師さんが 来ます	
11 よちよち	12 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	13 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	14 15 よちよち ベビー マッサージ	
18 休み	19 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	20 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	21 22 よちよち	
25 よちよち	26 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	27 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	28 29	



* 7月15日は講師をお迎えしてベビーマッサージ教室を予定しています。

ベビーマッサージには血行が促進されるなど、様々な効果がありますが、1番の目的は「親子のふれあい」「親子のコミュニケーション」です。お子さんとゆったりとした時間を過ごしませんか。

◆日 時：7月15日（金）9時30分～11時ごろまで

※人数把握のため、地域子育て支援センター（TEL：72-0056）へ申し込みをお願いいたします。

※おむつ替えやベビーマッサージの後に水分補給できるものをご持参ください。

※前日の予防接種はお控えください。

まるごと包括支援センター通信

★大豊町のお達者さん紹介コーナー★

久寿軒 西岡 由子さん (89)



【ニラを束ねる仕事をしています】

「H15年に夫を亡くした後、私自身も胃がんで手術をしました。手術後1年ほど経った後、知人から『じっとおっても退屈なろうき、やってみんか?』と誘われて始めました。季節によって、ニラの量に差はありますが、年中仕事があり、現在まで15年間続けています。ニラは朝4時半～5時頃、土佐山田集出荷場から自宅に運んできてくれます。遅くとも朝6時頃から仕事を始めてニラの量が多い時は、夕方遅くまでかかることもあります。ニラは、1束105gになるようにはかりで量ります。1つの段ボールには50束入ります。毎日、5箱くらいは作っていますね。」



ニラ作業時の手袋。より作業しやすい物を追求しています。

【仕事を続けて良かったこと】

「『仕事をできると、小遣いにもなるし、生活ができますね。』病院にもかかってはいますが、特別に悪いところもありません。ニラを束ねる仕事は、座つてできる仕事なので、痛いところもありません。仕事をしてきて大変と思うことはないです。」



【体調管理】

仕事が休みの時に病院にもかかって薬ももらいます。ちゃんと検査も受けているので調子の悪いところはありません。

今回取材をさせていただいた西岡さんは、お仕事も、デイサービスに行く事も、家事も、通院も自分自身のために楽しみながら、そして、目的をもって取り組まれていることがわかりました。取材中も軽快な手さばきでニラ作業を行いながら笑顔で対応してくださいました。取材を引き受けてください、本当にありがとうございます。



引き続き、取材を続けていきたいと思います。
自分のためにしていること（運動、散歩、栄養、趣味の活動等）をぜひ、
地域支援班までご連絡ください。自選、他選は問いません♪

問い合わせ先 地域福祉課 地域支援班 小原

大募集